

# 第5次行橋市総合計画 基本構想（抜粋）

平成24年度～平成33年度



## 1. 将来都市像

将来都市像は、本市が今後目指していく目標イメージを示すものです。また、これからのまちづくりに向けて市民参画の共通認識を形成するための象徴となることが期待されるものです。

本市の立地特性や市民ニーズ、まちの特色等を踏まえるとともに、市民が強く願う「安全・安心のまちの実現」をこれからの全てのまちづくりの基調とします。また、豊かな自然の中で、農業・漁業の多様な特産物に恵まれていることや特色ある地域文化・歴史文化に囲まれていること等を生かして「魅力いっぱいのゆくはし」の実現を目指します。さらに、全国でも有数の産業集積地域の中央に位置する立地特性や恵まれた広域交通条件等を生かして、我が国はもとよりアジアを中心とする世界を視野に入れた「人・物・情報が集まり賑わう活力あるゆくはし」の実現を目指します。このような本市が目指していく目標イメージを踏まえ、本市の将来都市像を次のとおり設定します。

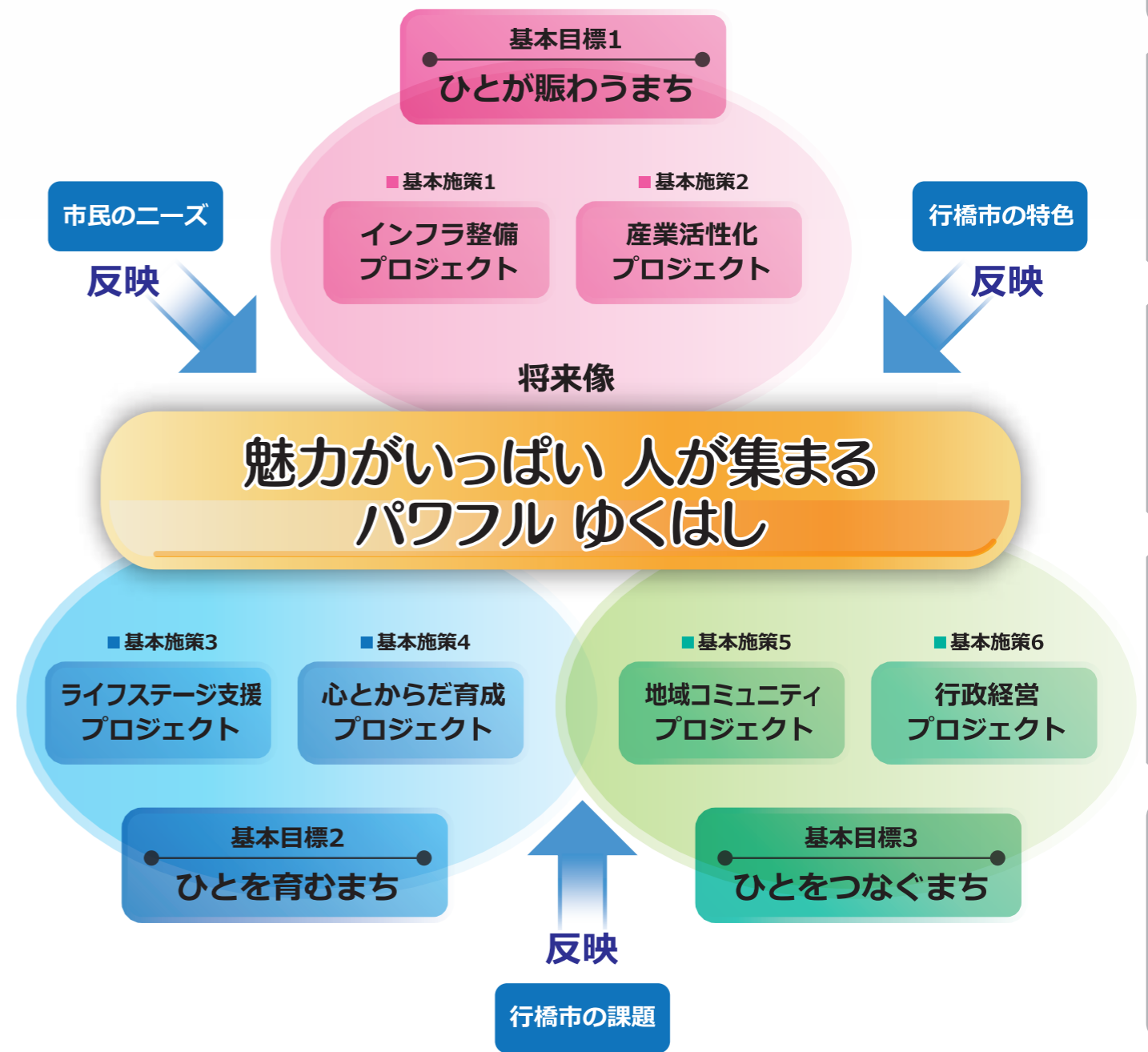
# 魅力がいっぱい 人が集まる パワフル ゆくはし



## 2. まちづくりの基本目標

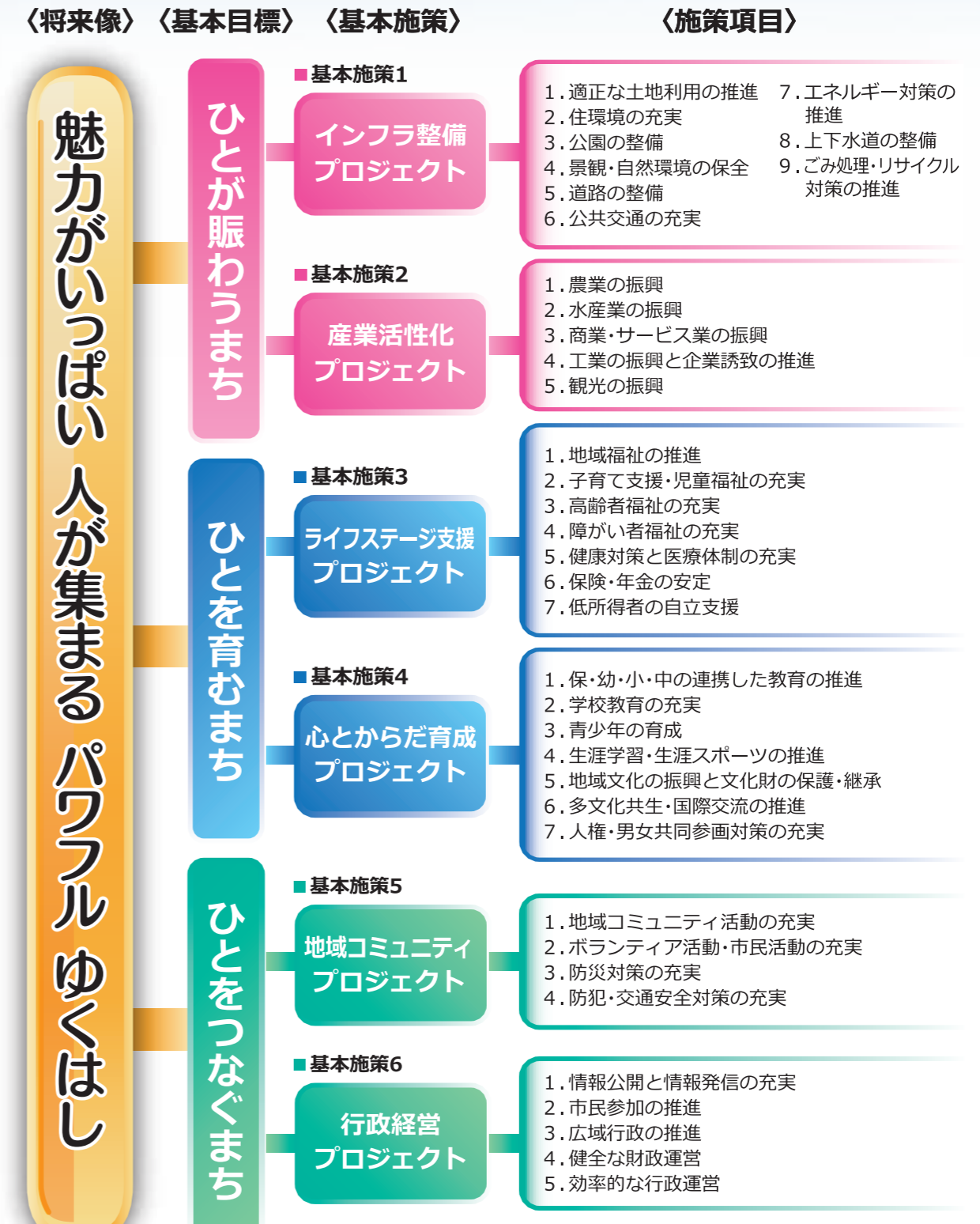
行橋市の将来都市像「魅力がいっぱい 人が集まる パワフル ゆくはし」を実現するため、次のとおり3つの基本目標、6つの基本施策を定めます。

〈まちづくりの基本目標設定図〉



### 3. 施策の大綱

「まちづくりの基本目標」の達成を図るために定めた6つの基本施策ごとに、今後、展開すべき施策の方向を次のとおり定めます。



### 基本目標1 |ひとが賑わうまち

まちの都市基盤、道路交通基盤など交流と定住を支える生活基盤づくりを進めるとともに、全国的に有数の工業集積地域の中央に位置する立地条件を生かして、我が国はもとより、アジアを中心とする世界を視野に入れた産業振興に努め、人・物・情報が集まり交流する賑わいのあるまちづくりを行います。

このため、次の2つの基本施策テーマを設定し、体系的かつ計画的に施策の展開を図ります。

- 基本施策1  
インフラ整備プロジェクト
- 基本施策2  
産業活性化プロジェクト

### 基本目標2 |ひとを育むまち

市民アンケートで特に30代以下の若年層に高率で第1位の支持を得た「子育て・教育のまちづくり」に重点的に取り組むとともに、それぞれのライフステージに応じた福祉サービス、生涯学習、生涯スポーツの推進や地域文化芸術活動の機会の充実等に努め、心豊かでやすらぎのあるまちづくりを行います。

このため、次の2つの基本施策テーマを設定し、体系的かつ計画的に施策の展開を図ります。

- 基本施策3  
ライフステージ支援プロジェクト
- 基本施策4  
心とからだ育成プロジェクト

### 基本目標3 |ひとをつなぐまち

市民ニーズや地域の課題が多様化する中、魅力あるまちづくりを進めていくためには、市民と行政がともに知恵と力を合わせる事が重要です。

個人や自治会、校区等を単位とするコミュニティ活動や自主的なボランティア活動等の一層の充実を促すとともに、行政としても一層の市民参加の推進を図るしくみづくりや絶えざる行財政改革を進めて、将来にわたって持続可能なまちづくりを行います。

このため、次の2つの基本施策テーマを設定し、体系的かつ計画的に施策の展開を図ります。

- 基本施策5  
地域コミュニティプロジェクト
- 基本施策6  
行政経営プロジェクト